



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月26日

上場取引所 東

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社

コード番号 4957 URL <http://www.yschem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 安原 禎二

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 青山 勝則

TEL 0847-45-3530

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

平成24年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,559	△13.1	132	△86.7	107	△88.9	△26	—
24年3月期第2四半期	6,396	13.0	991	49.2	967	44.7	489	30.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△2.53	—
24年3月期第2四半期	47.60	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	22,505		16,537			73.5
24年3月期	22,870		16,589			72.5

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 16,537百万円 24年3月期 16,589百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,477	△5.0	312	△80.3	278	△82.5	80	△90.7	7.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	10,839,663 株	24年3月期	10,839,663 株
25年3月期2Q	564,111 株	24年3月期	563,870 株
25年3月期2Q	10,275,606 株	24年3月期2Q	10,275,915 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金等の政策効果により回復の兆しが見られたものの、欧州や中国経済等の減速により国内経済は足踏み状態となっており、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社が関係しております粘着・接着・香料・電子材料・ラミネート業界におきましても、需要の低迷や長引く原材料の高止まりなど、業界を取り巻く環境も大変厳しい状況が続いております。

このような経済情勢のなかで、当社といたしましては、積極的な営業活動により販売の拡大に努力する一方、時代の変化と顧客ニーズを的確に把握し、新規分野の開拓を進めております。また、全社にわたり生産効率のアップ、業務の効率化を実施し収益の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高5,559百万円(前年同四半期比86.9%)、経常利益は107百万円(前年同四半期比11.1%)となりました。四半期純損失は、26百万円(前年同四半期は489百万円の利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は22,505百万円となり前事業年度末に比べ364百万円の減少となりました。その主な要因は、原材料及び貯蔵品944百万円増加等ありましたが、売掛金420百万円、有価証券184百万円、その他流動資産697百万円(内前渡金693百万円)等それぞれ減少したためであります。

負債は5,968百万円となり前事業年度末に比べ311百万円の減少となりました。その主な要因は、短期借入金200百万円増加等ありましたが、買掛金80百万円、未払法人税等435百万円等それぞれ減少したためであります。

純資産は16,537百万円となり前事業年度末に比べ52百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金87百万円減少等あったためであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は1,345百万円となり、前事業年度末に比べ306百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは101百万円の支出となり、前年同四半期に比べ552百万円の減少となりました。その主な要因は、売上債権の増減額579百万円増加、前渡金の増減額687百万円増加等ありましたが、税引前四半期純利益888百万円減少、たな卸資産の増減額628百万円減少、補助金の受取額が前年同四半期には383百万円ありましたが、当四半期には発生しなかったこと等が要因であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは380百万円の支出となり、前年同四半期に比べ267百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出218百万円減少等であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは173百万円の収入となり、前年同四半期に比べ309百万円の増加となりました。その主な要因は、短期借入れによる収入200百万円増加、長期借入れによる収入50百万円増加、長期借入金の返済による支出59百万円増加等によるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年4月27日に公表いたしました数値を変更いたしております。詳細につきましては、本日(平成24年10月26日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,615,531	1,662,951
受取手形及び売掛金	2,555,215	2,128,299
有価証券	184,042	—
商品及び製品	1,688,738	1,784,736
仕掛品	987,507	1,082,648
原材料及び貯蔵品	7,659,853	8,604,183
繰延税金資産	131,535	102,966
その他	862,883	165,144
貸倒引当金	△2,555	△2,128
流動資産合計	15,682,753	15,528,801
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	952,635	937,758
機械及び装置(純額)	688,445	600,457
土地	3,686,121	3,669,705
その他(純額)	789,966	792,011
有形固定資産合計	6,117,168	5,999,932
無形固定資産		
投資その他の資産	239,063	219,992
投資有価証券	622,896	550,877
繰延税金資産	157,534	144,744
その他	63,508	73,995
貸倒引当金	△12,857	△12,857
投資その他の資産合計	831,083	756,761
固定資産合計	7,187,314	6,976,687
資産合計	22,870,067	22,505,488
負債の部		
流動負債		
買掛金	489,439	408,920
短期借入金	4,120,000	4,326,400
未払法人税等	445,983	10,930
賞与引当金	160,722	172,783
その他	526,855	465,253
流動負債合計	5,743,000	5,384,287
固定負債		
長期借入金	12,500	41,100
退職給付引当金	162,883	162,025
役員退職慰労引当金	361,535	380,614

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
その他	450	450
固定負債合計	537,369	584,190
負債合計	6,280,369	5,968,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789,567	1,789,567
資本剰余金	1,729,013	1,729,013
利益剰余金	13,401,349	13,313,694
自己株式	△391,079	△391,246
株主資本合計	16,528,851	16,441,028
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	60,847	95,981
評価・換算差額等合計	60,847	95,981
純資産合計	16,589,698	16,537,010
負債純資産合計	22,870,067	22,505,488

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	6,396,446	5,559,351
売上原価	4,552,984	4,598,633
売上総利益	1,843,461	960,717
販売費及び一般管理費	852,180	828,468
営業利益	991,280	132,249
営業外収益		
受取利息	1,474	653
受取配当金	7,907	8,128
その他	15,474	14,554
営業外収益合計	24,857	23,336
営業外費用		
支払利息	8,922	13,482
手形売却損	2,981	2,448
為替差損	35,556	31,692
その他	1,174	374
営業外費用合計	48,634	47,998
経常利益	967,503	107,586
特別損失		
固定資産処分損	16	879
投資有価証券評価損	75,922	79,314
減損損失	—	24,491
特別損失合計	75,939	104,686
税引前四半期純利益	891,564	2,900
法人税、住民税及び事業税	404,198	6,778
法人税等調整額	△1,728	22,122
法人税等合計	402,469	28,901
四半期純利益又は四半期純損失(△)	489,094	△26,000



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	891,564	2,900
減価償却費	288,127	240,668
減損損失	—	24,491
受取利息及び受取配当金	△9,382	△8,782
支払利息	8,922	13,482
為替差損益(△は益)	7,985	△2,427
投資有価証券評価損益(△は益)	75,922	79,314
売上債権の増減額(△は増加)	△152,200	426,916
たな卸資産の増減額(△は増加)	△507,108	△1,135,469
前渡金の増減額(△は増加)	5,580	693,203
仕入債務の増減額(△は減少)	△98,707	△80,518
その他	△27,034	93,970
小計	483,668	347,750
利息及び配当金の受取額	9,358	8,696
利息の支払額	△9,033	△16,040
補助金の受取額	383,556	—
法人税等の支払額	△416,925	△441,831
営業活動によるキャッシュ・フロー	450,624	△101,425
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△218,817	△271,080
定期預金の払戻による収入	218,797	101,542
有価証券の取得による支出	△11,095	—
有価証券の売却による収入	11,091	—
有形固定資産の取得による支出	△43,100	△261,827
有形固定資産の売却による収入	—	12,706
無形固定資産の取得による支出	△58,380	△9,038
投資有価証券の取得による支出	△11,675	△2,924
投資有価証券の売却による収入	—	50,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,180	△380,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	200,000
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△74,598	△15,000
自己株式の取得による支出	△44	△167
配当金の支払額	△61,595	△61,374
財務活動によるキャッシュ・フロー	△136,238	173,458
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,985	2,427
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	193,220	△306,161
現金及び現金同等物の期首残高	1,905,201	1,651,757
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,098,422	1,345,595

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。